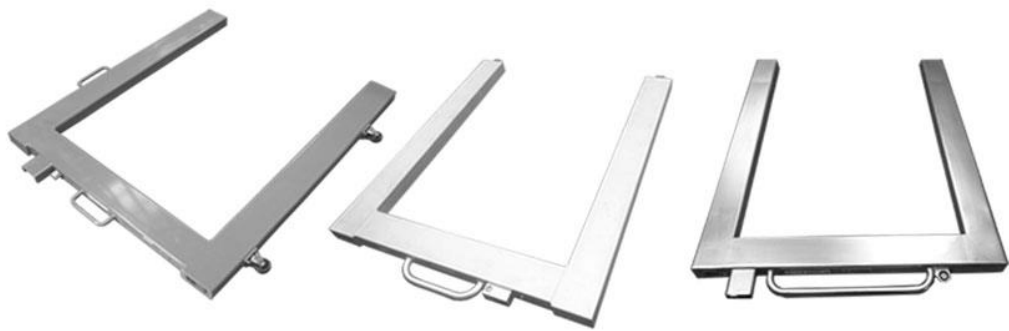


# DBK/ADBK/SDBK

## ニューダービー



Uフレームスケール

---

取扱説明書

株式会社 守随本店

はじめに

このたびは、Uフレームスケール“ニューダービー”をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この“ニューダービー”の構造は極めてシンプルで、携帯性にも優れており、必要な時、必要な場所で必要な量をスピーディに計量できます。

高精度圧縮型ロードセルをセンサーとして4個使用しており、ロードセルにかけられ検出された重量は、重量指示計にケーブルを通じて伝達されます。作業者は指示計に表示されるデジタル数字により、重量値を読み取ることが出来ます。

この取扱説明書には、使用上の注意事項などを記載しておりますので、御使用前によくお読みいただき、安全で効率的な作業にお役立てください。

なお、表示器の取扱方法につきましては、別冊の「重量表示器の取扱説明書」をご参照ください。

ご利用にあたりご不審な点やお気付きの点がございましたら、お買上店又は当社までご連絡ください。

株式会社 守 隨 本 店

本製品をお使いになる前に、本書をよくお読みください。  
本文中の注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。  
本書は必要な時、すぐに取り出して読めるように大切に保管してください。

## 本書で使用しているマークと約束事について

本書では、必ず守っていただきたいこと、注意していただきたいこと、絶対にしないでいただきたいことの説明には次のようなマークを付けています。  
これらのマークの箇所は必ずお読みください。

### 標示マークの説明



#### 厳守

操作や使用環境に関する注意や制限です。  
誤った使用をされると精度や耐久性が低下しますので必ず守ってください。



#### 注意

取り扱いを誤った場合、障害に至る可能性や物的損害の発生が想定されることを示します。



#### 禁止

怪我や事故の原因となり、人体の危険につながり得ることへの注意です。絶対に行わないでください。

# 目 次

ページ

<b>1. 仕様</b> .....	<b>4</b>
(1) 仕様 .....	4
(2) 寸法 .....	4
(3) 表示部 .....	5
(4) 梱包品 .....	5
<b>2. 取扱・計量時における注意事項</b> .....	<b>6</b>
(1) 設置時の注意事項 .....	6
(2) 計量時の注意事項 .....	6
(3) 使用環境の注意点 .....	7
(4) 安全上の禁止事項 .....	7
<b>3. 重量指示計について</b> .....	<b>8</b>
<b>4. 品質保証とアフターサービス</b> .....	<b>9</b>
(1) 品質保証の範囲 .....	9
(2) アフターサービス .....	9
<b>別紙. 指示計設置基準書</b> .....	<b>10</b>

# 1. 仕様

## (1) 本体仕様

秤量		600kg	1000kg	1500kg	2000kg
目量		0.2kg	0.5kg	0.5kg	1kg
型式 ※2	スチールタイプ	DBK-6L	DKB-10L	DKB-15L	DBK-20L
	アルミタイプ (M)	ADBK-6M	ADBK-10M	ADBK-15M	ADBK-20M
	アルミタイプ (L)	ADBK-6L	ADBK-10L	ADBK-10L	ADBK-10L
	無線式アルミタイプ (L)	※1ADBKR-6L	ADBKR-10L	※1ADBKR-15L	ADBKR-20L
	ステンレスタイプ	SDBK-6L	SDBK-10L	SDBK-15L	SDBK-20L
秤の種類		電気抵抗線式			
使用場所		防爆使用区域外			
温度範囲		-10℃～+40℃			

※1 ADBKR-6L の目量は 0.5kg、ADBKR-15L の目量は 1kg の単目量です。

※2 スチール表示部一体タイプは-D、新国家検定対応は-K が型式につきます。

## (2) 本体寸法

型式	積載部		表示部※1	
	サイズ	積載部自重	標準	新国家検定
スチールタイプ	L1200×W1000×H82mm	43kg	Si170	AD-4406
アルミタイプ (M)	L 700×W 600×H82mm	14.7kg	Si170	AD-4406
アルミタイプ (L)	L1200×W1000×H82mm	28kg	Si170	AD-4406
無線式アルミタイプ (L)	L1200×W1000×H82mm	30kg	BS53R	—
ステンレスタイプ	L1200×W1000×H82mm	55kg	S111A	AD-4407

※1 各種表示機選択可能、プリンタ付表示機は SP112 となります。

(新国家検定対応は AD-4405 となります)

### (3) 表示部

型番		Si170	S111A	SP112	BS53R
表示部		液晶(バックライト付) 6桁字高 25mm	液晶(バックライト付) 6桁字高 22mm	液晶(バックライト付) 6桁字高 24mm	LCD 字高 17.8mm
機能		ゼロリセット、ワンタッチ風袋引き、デジタル風袋引き、正味総重量切り替え、自動電源オフ、自動累計、上下限ブザー、ホールド、RS 232C 出力	ゼロリセット、ワンタッチ風袋引き、正味総重量切り替え、累計、自動累計、上下限ブザー、動物計量、ピークホールド	ゼロリセット、ワンタッチ風袋引き、印字、正味総重量切り替え、計数、累計、上下限ブザー、動物計量、ピークホールド	ゼロリセット、ワンタッチ風袋引き、正味総重量切り替え、ホールド
プリンタ	印字内容	—	—	正味重量、風袋重量、総重量、累計値、日付、時刻、回数、印字幅 48mm、サーマルロール紙(幅 57mm × 直径 47mm)	—
その他	防塵・防滴仕様	—	IP65	—	—
電源		AC100V(AC-DCアダプター付)又は単三乾電池 4本	AC100V(AC-DCアダプター付)又は再充電式バッテリー仕様(ニッケル水素電池)から選択	鉛式バッテリー(6V4Ah)バッテリーチャージャー付	乾電池 4本(単三アルカリ)ACアダプター併用
バッテリー	連続使用时间	最大 40 時間	最大 20 時間		最大 30 時間
	充電時間	—	約 12 時間		—

### (4) 梱包品

製品	数量
Uフレーム本体	1 台
ケーブル 5m	1 本
重量指示計	1 台
独立型表示スタンド	1 台

## 2. 取扱・計量時における注意事項



### 厳守

正確な計量の可否は、設置・計量時の条件に左右されますので、以下の事項について十分に注意してください。

#### (1) 設置時の注意事項

はかりの性能を充分引き出すために、以下の設置条件を考慮してください。

- ① 堅牢で振動の無い平らな床面に設置してください。
- ② 設置の際は必ず各コーナー4ヶ所と地表面とが密着していることをご確認ください。ガタつきがあると大きな誤差の原因になりますので、ライナーをかませるなどして水平と安定を確保してください。
- ③ ゴム足による調節は 5mm 以下に止めてください。ゴム足を伸ばしすぎるとネジ部が曲がり、誤差や故障の原因になります。
- ④ 直射日光の当たる場所、雨のかかる場所、風や温度変化が激しい場所への設置は避けてください。
- ⑤ 静電気が発生しやすい場所への設置は避けてください。湿度が 45%RH 以下になるとプラスチックなどの絶縁物は摩擦などで静電気を帯びやすくなります。静電気がロードセルや表示器に流れると故障の原因になりますので充分ご注意ください。
- ⑥ ケーブルを引っ張ると断線の原因になりますので絶対に引っ張らないでください。ケーブルを抜く時は必ずコネクタを直接持って行ってください。
- ⑦ 腐食性ガス、引火性ガスが漂う場所への設置は避けてください。
- ⑧ はかりを分解しないでください。
- ⑨ 塗装保護ビニールは剥がしてご使用ください。

#### (2) 計量時の注意事項

正確な計量を行なうため、以下の注意事項を守ってください。

- ① 電源を入れたら 15 分程ウォーミングアップ時間を取ってください。その後、秤上に何も載っていないことを確認して表示器のゼロリセットボタンを押してください。
- ② 計量は U フレームスケールの中央部分に計量物の重心がくるように載せてください。特に、先端側に荷重を集中させると誤差発生の原因になります。
- ③ 秤量以上の計量物を載せないでください。
- ④ 秤量以下の計量物でも、極端な偏荷重をかけたり、瞬間的に過度な衝撃を与えないでください。



### 厳守

正確な計量の可否は、使用環境に左右されますので、以下の注意事項を守ってください。

#### (3) 使用環境の注意点

- ① 使用温度 0℃～40℃  
急激な温度変化の下での計量はなるべく避けてください。
- ② 直射日光の当る場所へのご使用はなるべく避けてください。
- ③ 溶接機器、大型の動力装置など大量の電力を消費する装置近くでのご使用を避けてください。
- ④ 強い周波数ノイズを避けてください。
- ⑤ 電子機器ですので、水濡れは出来る限り避けるようにしてください。  
雨中での計量はしないでください。

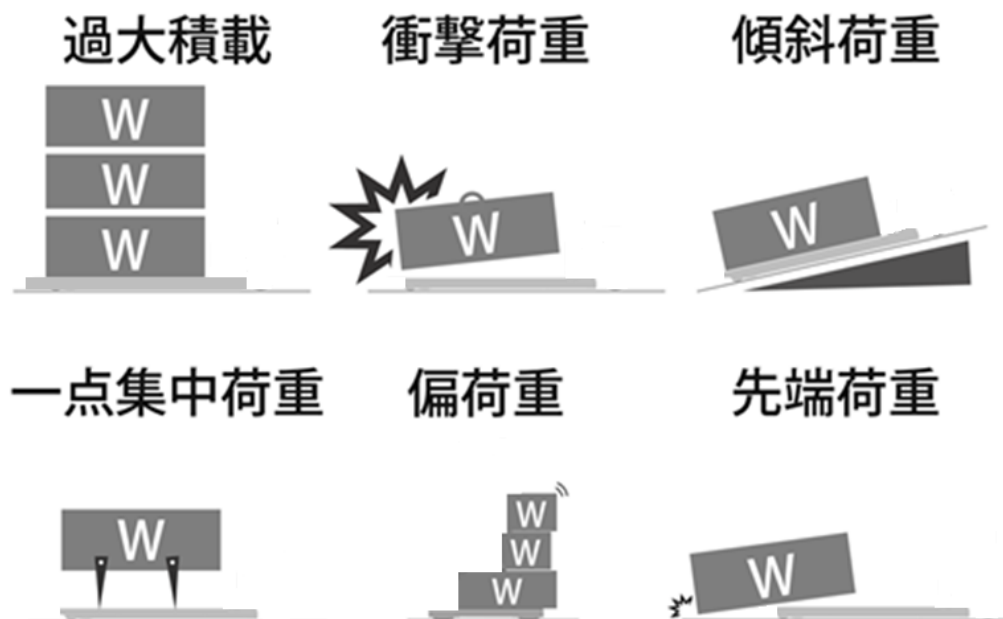


### 禁止

安全にご使用いただくために、以下の禁止事項をお守り下さい。

#### (4) 安全上の禁止事項

- ① 次のような積載はしないでください。



- ② 屋内専用です。屋外ではご使用にならないでください。
- ③ 傾斜地や滑りやすい場所では使わないでください。
- ④ Uフレームスケールの幅や長さを大きく超えるもの、不安定な状態のものを載せないでください。
- ⑤ Uフレームスケールの片側のみに計量物を載せないでください。本体に偏荷重が加わり、破損の恐れがあります。
- ⑥ 本機を改造して使用しないでください。



### 3. 重量指示計について

重量指示計につきましては、別冊にて取扱説明書がございますので、そちらをご参照ください。

設置時の注意事項につきましては、別紙「指示計設置基準書」に要点をまとめましたので、ご参照ください。

## 4. 品質保証とアフターサービス

### (1) 品質保証の範囲

- ① 通常使用において、当機器の部品に材料上、あるいは製造上の不具合による故障が起こった場合、無料で修理いたします。（修理は基本的に弊社工場持ち込みです。）
  
- ② 上記無償保証期間は納入した日から1年間と致します。バッテリーは消耗品ですので、保証対象外（次項参照）ですが、弊社では3ヶ月保証させていただいております。
  
- ③ 保証期間中でも下記の場合は有料となりますのでご了承ください。
  - 過失による故障
  - 改造による故障
  - 取り扱いまたは、手入れが不十分なため生じた故障
  - 天災による事故
  - その他消耗品に類するもの

### (2) アフターサービス

故障時は、お買い上げ頂きました代理店にご連絡ください。

代理店

納入日

以上  
2015年9月11日版

# 指示計設置基準書

株式会社 守随本店

1. 指示計本体は十分に安定した机または棚等に設置してください。
2. 下記のような場所は設置場所としては不適當です。
  - a) 雨または水滴のかかる場所・・・故障原因となります。
  - b) 直射日光下（ガラス等を通した日光下も含みます。）  
・・・計量誤差発生の原因となり寿命を縮める恐れがあります。
  - c) 塵埃の多い場所・・・故障原因となります。
  - d) 湿気の多い場所・・・故障原因となり寿命が縮みます。
  - e) 急激な温度変化のある場所・・・計量誤差発生の原因となります。
  - f) 振動の多い場所・・・故障原因となり寿命が縮みます。
3. 電源：AC100V±10%、商用電源、max100VA（指示計単体）  
他の機器（特に動力機械、マグネツトリレー、ベル等）との併用はさけ受電設備から直接単独で配線してください。
4. 使用周囲温度：-5°C～40°C  
なるべく温度変化の少ない場所で使用されると、より正確な計量ができます。
5. 使用周囲湿度：85%RH以下にて結露しない状態。
6. 外乱：
  - a) 動力機械、マグネツトリレー、ベル等の雑音源が近くにある場合は、誘導を受ける恐れがありますのでなるべく距離をとってください。
  - b) 静電気の発生源が近くにある場合は、発生源に良好なアースを取り静電気の発生を断ってください。
7. 落雷の恐れがあるときは、電源コンセントを抜いてください。  
また、はかりが屋外にあるときは、ロードセルケーブルも切り離してください。
8. 接地：第3種、単独アースに接続して、電力機器系のアースと共用しないでください。  
アースはアース端子，筐体または電源ケーブルアース線に接続願います。  
※ 重量検出部側も同様に願います。
9. ロードセルケーブルは、他の動力配線とは60cm以上の距離をとって配線してください。  
延長ケーブルの長くなる場合は、必ず金属製の配管内を通してください。

## ※ 重量検出部側の注意事項

1. はかりは水平の状態で使用してください。
2. はかりに荷重をかける前に指示計重量のゼロを確認してください。
3. はかりにはひょう量以上の負荷をかけないでください。
4. その他使用方法については弊社担当者にお尋ねください。